

TENTI TODAY			1
会員の広場			2
旅行記	2年ぶりに「そうだ京都へ行こう」を実行(1)	池端 千一郎	3
語学	英会話の楽しみ (20) 敬語について	伊那 闊歩	6
語学	中国人から見た日本人の言語表現理(27) 種々の意味を帯びる「~てしまう」	愈 彭 年	9
回顧	国立慕情(5)	津田 孚人	11
事務局			14

\*\*\*\*\*

## TENTI TODAY

\*\*\*\*\*

### 残暑お見舞い申し上げます

オリンピックは無事に終え、世界の多くの参加者が満足し、中には感謝して帰ったようで結果は大成功といえそうです。再び日本に來たいと言う声も多く、ぜひ来ていただきたいところですが、コロナ禍が終息しないことには無理です。東京都内では、PCR検査も、ままならないと報道されています。感染はもっと広がっていると考え、恐怖です。医療体制はほぼ崩壊、高齢者は、コロナに、そして病気にならないように個人の責任で注意し努めるしかなさそうで、心細いことになってきました。

\*\*\*\*\*

無観客なので、盛り上がりがないと思っていた東京オリンピック、競技は熱戦続きで、大いに盛り上がりました。卓球のミックスダブルス、女子バスケットなど、史上初となる日本選手の活躍、いくつもの世界新記録の誕生など見せ場は多く、また競歩のよくなじみの薄い種目が、意外に面白いなど新しい発見もありました。開催の是非、評価は、コロナが落ち着いてからになりますが、日本のスポーツ界への海外の評価は、変わってきたようです。スポーツは一流、経済は二流、政治は三流、という日を日本は迎えそうです。

\*\*\*\*\*

女子バスケットの銀メダル、いろいろなことを教えてくださいました。男子チームの八村選手、渡辺選手のような海外で活躍する大型の超一流選手はいない小型の地味なチームでしたが、勝つためにどうするかをチーム全員が共有して、個々の選手がもてる力

を最高に発揮していました。3点シュートを確実に決めれば、2点シュートもつぱらの長身選手より優位、終始スピードある激しいプレーを続ければ身長差のギャップはなくなる。理屈を理解し、基本練習をしっかりと、十分な時間をかける、外人コーチの指導の良さが十分に出ていました。

\*\*\*\*\*

8月6日の広島原爆記念日は、1年でも一番気になる記念日です。転勤で、昭和49年、50年と広島市内に住み、式典当日の朝、日頃は気が付かない公園の片隅にある小さな墓碑の前で手を合わせていた家族の姿、今でも忘れません。

式典で毎年繰り返される首相のありきたりで空疎な式辞、どうでもよいような式辞は不用です。世界で唯一の被爆国、日本、首相として世界に果たすべき責務、役割があると多くの国民は考えているはずです。

\*\*\*\*\*

### 曲説

D・アトキンス氏の説では、日本経済の(あるいは企業の)生産性が低いのは産業を構成する中小企業が多く、特に現在では小企業が「無駄」にかかえている人手が大企業の生産性向上に回すべき雇用を邪魔しているのだと言っています。現実を見ない、なんという曲説ですかネ。

小企業は中堅の中小企業ですら採用しない人たちを努力して集め、大変な手間と気苦労をして働いて頂いているのです。菅首相は、このアトキンス氏を重要顧問として採用しているのですよ。

(東京上野・合羽橋の調理器・用品のキッチン店を経営する先輩からのコメント)

\*\*\*\*\*

書店の店頭で「暁の宇品・陸軍船舶司令官たちのヒロシマ」(堀川恵子著・講談社・2021年7月出版)という新刊を見つけましたので買い求めました。転勤時の社宅が比治山の裏手にあり、近くに JR 宇品線のレールが走っていました。戦前、海外へ派遣される陸軍の部隊はすべて、宇品線に乗り、宇品港から乗船したとのこと。宇品の存在と、ヒロシマへの原爆投下、大いに関係があったようです。

\*\*\*\*\*

コロナ禍、猛暑、につづき記録破りの大雨と三重苦がつづきます。甲子園の高校野球は順延ですが、来週から始まる東京パラリンピック、選手団が到着し始め開催予定のようです。来週から始まりますので時間がありませんが、中止としたほうが良いと思えるのですが

\*\*\*\*\*

## 会員の広場

\*\*\*\*\*

### 2年ぶりに『そうだ京都に行こう』を実行ーその1ー 池端 千一郎(75歳)

7月6日から2泊3日で二年ぶりの京都旅行に出かけた。6月中旬に僕は2回目のワクチン接種を済ませたが、7月に入ると都内の新たなコロナ感染者数が500人前後と減少傾向になり、5日には340人にまで減った。しかも緊急事態宣言がまだ発令されていなかった。そして何より僕は京都に行きたかった。以上から、京都一人旅に踏み切った。

ちなみに今回の旅行で宿泊したホテルは京都駅から程近く、昨年開業したばかりのフランス系のホテル。26㎡の室内にダブルベッドとシャワールームという中々ゆったりとした部屋が予約サイトで一泊なんと3000円！安さに驚愕した。コロナのせいだろう。この3年間で、京都には実に400軒近いホテルが新たに開業したと言う。コロナ禍でホテル業は経営的に深刻な影響を受けているが、観光地としての魅力や人気の高さから、京都ではコロナ開けのホテル需要の急回復を期待して、内外から投資が集中していると言う。

さて、このたびの京都旅行の目的だが、京都市内の川や水路、それらに沿った道や街のありようを自分の目で確かめるといふものだ。実際京都は市内に美しい川や水路が沢山ある。鴨川、高瀬川、白川、桂川、岡崎疎水、宇治川等々で、それらの川や水路沿いにはしばしば素敵な散歩道が整備されていて、独特の雰囲気や佇まいを感じさせる魅力的な街がある。

「京都はお寺や神社や庭園も良いが、川や水路や散歩道も良い！」。これが僕の京都論である。というわけで、冒頭に書いたように二年ぶりの京都に着いて最初に訪れたのが鴨川。だから先ずはそこを書いた。

鴨川は京都市内を南北に流れる淀川水系の一級河川で、総延長は31kmだ。市街地北部の下鴨神社近くで賀茂川と高野川が合流し、それより下流が鴨川と呼ばれ、さらに下流の京都市伏見区で桂川と合流する。かつて8世紀に誕生した平安京では、鴨川が都の東限とされたらしい。

794年の平安遷都以来、鴨川は暴れ川として時の権力者を悩ませたが、度重なる護岸工事や堰の設置、州の埋め立てや川筋の付け替え、迂回水路の新設などの様々な治水対策により、都としての土地利用や防災条件を向上させる一方で、茶の湯を初めとする雅な水文化を育んできた。

ところで、自分はこれまで鴨川と賀茂川の違いを意識せず、時に鴨川、時に賀茂川と適当に使っていた。国土地理院は上流の賀茂川を含めて鴨川としているようだが、一般的には上述したように合流点の出町柳より下流が鴨川と呼ばれているようだ。

さて7月6日夕刻の鴨川だが、時折強い雨の降る酷い気象条件で、鴨川は普段より増水していたが、水はさほど濁っておらず、川原の遊歩道を歩きながら水のの流れを見ると予想以上にきれいであった。鴨川は下流に向かって右手、つまり西岸の土手に料理屋やレストランが納涼床という川床を設置している。川の流れや対岸の町並み等を眺め、川面を渡る涼風に当たりながら飲食の出来る屋外席としてこの時期の観光客には特に人気がある。

納涼床の歴史は古く、真夏の一時期だけ期間限定で設置したのはなんと17世紀の初頭だという。19世紀には既に通年で床が固定化されたというから、ざっくり言って現在のような川床の構造や形態になってからでも既に200年近い歴史がある。これらの納涼床は奥の店を抜けた反対側で先斗町の通りに面している。コロナ禍でお客の少ない今なら、予約無しでも座れそうだ。

鴨川の遊歩道を上流の三条から下流の四条方面へと歩きながら、右岸を見ると、料理屋の納涼床が下流に向かって隙間無く設置されていて、日が暮れて宵闇が増すと、床席や奥の店内にともる白熱球の電灯や照明がちょっと文学的でロマンティックな雰囲気を出し出す。四条に近づくと鴨川の両岸は昔からの花街となるが、鴨川沿いの納涼床やその奥の料理屋にしても、また対岸の祇園や宮川町などの店にしても、無粋な蛍光灯やLED電球をぎらぎら煌々とつけている店は少ない。これも京都の花街の良いところだ。

鴨川の流れの所々には小さな堰が設置されていて、そこは最大でも3m以下の落差で川の水が流れ落ちている。きれいな川の水がザーッと音を立てて流れ落ちる様子は、盆地気候でひととき暑い京都の夏にはなかなか納涼効果がある。日本人にとって川の流れや風鈴の音、虫の鳴き声などの自然が起こす音は、気分を爽快にして季節を実感させる。また、川には結構な数の鴨などの水鳥がいて、だから鴨川と言うのかなどと勝手な想像をかきたてる。川原の遊歩道に沿った岸辺には何組ものカップルが座っているが、カップル同士の間隔はほぼ等間隔。地元京都の人々はこれを「鴨川等間隔の法則」と言うらしい。

さて僕は、鴨川の川原に下りて三条から四条まで歩いたが、その前に少しだけ高瀬川沿いの道も歩いてみた。高瀬川は江戸時代の初期に鴨川の水を引いて、伏見までの水運のために作られた運河である。水路の幅はほぼ5m程で、水深は数十センチしかない。川底の石が透けて見えるほどに澄んだ水がサラサラと流れていて中々に

風情がある。こうした風情のある川や水路や散歩道が沢山あるのは観光都市京都の大きな魅力だと思う。(次号に続く)

鴨川の看板(右が上流)



鴨川の堰



鴨川川原の遊歩道



灯りのつき始めた納涼床



高瀬川と脇の道





\*\*\*\*\*

敬語について

1. 英語に敬語はあるか

「英語には敬語がない」などという。たしかに「です・ます言葉」(「ございます、候ふ」)など日本語では「謙讓語、丁寧語」に分類されるような「敬語」は英語にはない。同僚にも目上のひとにも呼び掛けるときには you という。「敬語がない」と言うと敬意などという余計な表現は必要ないと言っているのと同じことなので、大きな誤解を生むことになる。日本語の敬語をそのまま英語に翻訳できないだけのことで、同じ敬意を表する方法は英語にも無数にある。そうでなければ、人間関係がうまくいくはずがない。

米国の物理学者リチャード・ファインマンは、量子電磁力学の研究で朝永振一郎、ジュリアン・シュヴィンガーとともにノーベル物理学賞を授与された。ファインマン教授はその著書「ご冗談でしょう、ファインマンさん Surely You're joking, Mr. Feynman」(岩波現代文庫、他)によっても日本でその名がよく知られている。教授は、京都大学に長期滞在した際、日本語を勉強していたのだが、そのあまりに複雑な敬語の扱いに辟易し、ついに日本語をマスターすることを諦めたらしい。

日本語の敬語の使い方はたしかに難しい。「おっしゃいました」と言えば良いと思うのだが「おっしゃられました」と言う人がいる。一方、たいへん便利な敬語もあって「よろしくお願ひします」と言っておけば、大抵の場合物事が順調に進むものと安易に多用していないだろうか。「よろしくお願ひします」にピッタリ相当する英語はないらしいが、個々の状況に応じて、たとえば新しい仕事を始めるような時には I Look forward to working with you. (お仕事ご一緒できることを楽しみにしております) あるいは

Thank you for your continued support. (引き続きご協力よろしくお願ひいたします。)

などと言えば良いのだ(\*1)。

(\*1) マヤ・バーダマン, ジェームス・バーダマン「英語のお手本 そのままマネしたい「敬語」集」(朝日新聞出版)

2. Can と Could

助動詞 could は can の過去形であるから、一般的な能力について述べる時には could を使って

He could swim much faster when he was young. (かれは若い時分にはもっと速く泳げた)

などと言うことが出来るが、一方、could は仮定法で使われることが多く文意があいまいになる恐れがあり、yesterday など過去の特定な時期に実際に起こった事実や個人的な体験などを述べる場合には could を使ってはいけない。

たとえば、He could swim 10km yesterday. とは言えず、could のかわりに be able to を使って

He was able to swim 10 km yesterday in under 2 hours. (かれは昨日 10kmを2時間以内で泳ぐことができた)

としなければならない。be able to のかわりに managed to としても、また

He succeeded in swimming 10 km yesterday in under 2 hours. (かれは昨日 10kmを2時間以内で泳ぐことに成功した)

などと書くこともできる。否定文の場合は couldn't としてどのような場合にも使える。

時制の一致で can は could に置き換わる。たとえば、次の会話：

“Can you go with me?”

“What did you say?”

“I asked if you could go with me.”

の最後の間接話法でつい I asked if you can go with me. とやってしまうことがしばしばある。なお次の文中 we're は現在形 we are の省略形である：

How could he know where we're staying? (われわれがどこに泊まっているかどうかしてかれは知っているのか)

Could は Could I~ や Could you~ という丁寧な形にして会話でさかんに使われる：

Could I use your phone? (電話お借りできますか。電話の場合、use のかわりに borrow とは言わない)

Could I borrow your bike? (自転車借りていいですか。bike は自転車のことこの場合は borrow で良い)

Could we have a Japanese-speaking guide? (日本語の話せるガイドをお願いできますか)

Could you pass the salt, please? (塩をとっていただけますか)

Could you bring me some coffee? (コーヒーを持ってきていただけますか)

Could you wait a little? (少々お待ちいただけますか)

Could you come in to the office by noon? (正午までにオフィスにお越しいただけますか)

Could you tell me a little about your business? (お仕事について少し教えていただけますか)

Could you please be more specific? (もっと具体的に話していただけますか)

Could you help me make a collect call to Japan? (日本へのコレクトコールのかけ方を教えていただけますか)

Can you help me ~ よりも Could you help me ~, さらに Will you help me ~, さらにさらに Would you help me ~ となるにしたがって丁寧さの度合いが上がっていくのだという。

ここで kindly など形容詞を付け加えて Could you kindly help me ~ とすれば丁寧さに気持ちがかもる。動詞にも丁寧さのランク付けがあって、同じ「助ける」という意味の単語でも help よりも assist のほうがフォーマルで丁寧なのだそうだ:

Could you kindly assist me in preparing the report? (レポートを準備するのをお手伝

い願えませんか)

以上、英語にも敬意や丁寧さを表現する方法は豊富にあり「英語に敬語はない」など

と嘯くのは、ただ英語の表現法に慣れていないだけのことなのだ。

<Could + 完了形> は過去の事柄についての可能性を表し、その事柄が実現しな

かったか、実現したかどうか不明であることを表わす:

I could have won the race, if I hadn't fallen. (転倒しなければレースで勝っていただ

ろうに。可能性が実現しなかった。)

She could have noticed me. We were in the international conference. (彼女は私に

気づいたはずだ。その国際会議にでていたのだから。気づいていたかどうか不明)

### 3. May と Might

許可を求めたい時に May I は Can I よりもフォーマルで

May I ask you a favor? (お願いしてもいいですか)

May I ask your advice? (お知恵をお借りしたいのですが)

May we have separate checks? (伝票は別々にしていただけますか)

May I ask you out? (デートにさそってもいい? ask~out はデートに誘う)

May I help you? または How may I help you? (いらっしやいませ)

May I say something here? (ちょっと言わせていただけますか)



May I speak to Ms. Brown? (ブラウンさんとお話したいのですが。Ms. の後は必ず姓。名ではない)

このように頻繁に使われる。この返答で Yes, you may. などと言うといかにも上から

目線で(母親は幼いわが子に言うが)失礼である。そこで、返答は許可する場合:

Yes, please. Yes, certainly. Yes, of course. Why not?

許可しない場合: No, please don't. I'm afraid not.

などと言えば良い。

肯定文では「～かもしれない」(推測) という意味を表現し

“I think the Democratic Party are going to win.” “You may be right.” (「民主党が勝つと思う」「そうだろうよ」)

“I think it's going to snow.” “You may well be right. It's awfully cold tonight.” (「雪

になると思う」「もつともだ。今夜はひどく冷えるよ」)

ここで may [might] well + <動詞の原型> は「～するのももつともだ」という意味で

次

のような言い方がある:

He may well think so. (かれがそう考えるのももつともだ)

You might well ask why. (わけを尋ねるのも無理もなかった)

may [might] as well + <動詞の原型> という形もあって「～するほうがました」「～した

らどうか」という意味になる:

You might just as well go. ([ぐずぐず考えるより] 行ったらいいではないか)

You might as well tell her the truth. (彼女にほんとうのことを話すほうがいいよ [話し

て損はないよ])

There's nobody interesting to talk to. We may as well go home. (面白く話ができる人はいない。家に帰るほうがました)

これにさらに as + <動詞の原型>がついて「～するより～するほうがました」という意味でつかわれる:

I may as well stay at home as go out. (外に出るより家にいるほうがました)

You might as well expect the sun to rise from the west as expect to change my opinion. (私の考えを変えようとするのは、太陽が西から昇るのを期待するような

ものだ。あり得ないたとえを言う時には may ではなく might となる )  
May は「いのり、ねがい、のぞみ」などを表現することができる。May のかわりに  
might を使うことはできない。たとえば、  
May God be with you. (神汝とともにあれ)  
May you recover your health. (健康を回復されますように)

\*\*\*\*\*

中国人から見た日本人の言語表現心理(26)

俞彭年(83歳)

### 種々の意味を帯びる「～てしまう」

「しまう」は自動詞では「おわる」、他動詞では「おえる」意味をもち、どちらも「終了する」意味に使われる。「～てしまう」の補助動詞として使われるときは種々の意味を帯びるので、中国人にとっては難しい。辞書や文法書の説明は中国人も理解しやすいが、なかなか使いこなせない。これには中国人と日本人との言語表現心理における違いがあうからだろう。

「売ってしまえ」は第一人称のことであれば、本人が売るか売らないかをためらっていて、売る決心がついたときに出る言葉だ。第一人称のことではない場合は、他人が売るか売らないかをためらっているのをはたから売る決心をつけさせる言葉だ。中国語訳は「卖掉(吧)」で「～てしまう」は「～掉」となる。「算了」をつけて「卖掉算了」にすれば「～てしまう」の意味がもっと強く出てくるが、すると「～てしまう」は「～掉算了」に相当する。

「もういいから、今度のバスに乗ってしまおうよ」は何かわけあって乗らずに待っていて、それが待ちきれなくなって乗る決心をした時に出る言葉だ。中国語訳は「行了、我们坐下一趟公共汽车算了」で「～てしまう」は「～算了」にあたる。

「すぐやってしまうから、少し待ってくれ」は何かをやっていて終わらないところへ、何かがあってそれを急いで全部やり終えることを示している。中国語訳は「我马上把它做完，你等我一会儿」で「～てしまう」は「～完」となる。

「お金をいま全部使ってしまったら、あとはどうするの」は全部使ってはいけないお金を使おうとすることを示している。中国語訳は、「现在把钱全花光了，以后怎么弄呀」で「～てしまう」は「～光了」となる。

「お客さんは怒って帰ってしまった」は帰るはずでなかったお客が帰ったことを示している。中国語訳「客人气得走掉了」で「～てしまう」は「～掉了」となる。

「それを聞いた彼はあきれてしまった」はあきれる状態の甚だしさを表している。中国語訳は「他听愣住了」で「～てしまう」は「～住了」となる。

「火事だと聞いてあわててしまった」はあわてる状態の甚だしさを表している。中国語訳は「一听是失火，我就急坏了」で「～してしまう」は「～坏了」にあたる。

「朝から出かけちゃって、まだ帰らないんです」は出かけるべきではないのに出かけたということを表している。中国語訳は「一清早就走掉了，到现在还不回来呢」で「～してしまう」は「～掉了」にあたる。

「だめだといったら、泣かれてしまって、困ったよ」は相手が無くとは思ひもかけなかった気持ちを表している。中国語は「我說不行，结果她竟然哭起来了，弄得我很为难呢」で「～してしまう」は「竟然～起来了」に相当する。

「リアモーターカーは実に速い。あっという間に着いてしまった」は「着く」ということの終了を強調して、すごく速く着いたことを表している。中国語訳は「磁悬浮列车真快，一下子就到站了」で「～してしまう」は「就」に相当する。

「急いだが、波止場に着いたときは船にすでに出てしまった」は「出る」ということの終了を強調して、遅れて間に合わなかった意味を含んでいる。中国語訳は「赶了路，可是到码头是船已经开掉了」で「～してしまう」は「掉了」となる。

以上の例文の分析から分かるように「～してしまう」は文脈によってさまざまな意味を含んでいて、中国語訳はさまざまだ。しかし、

『岩波国語辞典第三版』では「①その動作を(不注意にも、または故意に)してそれを終了する意を表す。……②動作や状態の強調表現に使う。ひどく……する。完全に……だ。」とあり、

『三省堂現代新国語辞典』では「①おわりまでする。……しおわる。……②そのつもりでなく、あることをする。……」とある。

「明鏡国語辞典」では「①[意志性の動詞を受けて]その動作・作用のが完了する意を表す。……②[無意志性の動詞を受けて]その動作・作用が完了してしまって、もとへ戻らない意を表す。特に、取り返しがつかない意を表す。……」とある。

また『实用日汉词典(上海译文出版社)』では①表示某种动作完了(ある動作の完了を表す)……②表示不可挽回的动作(取返しのつかない動作を表す)。……」とある。

『小学館日中辞典』では「<完了する>完了、光了、尽了……<よくない結果になる>……了。……」とある。

説明とその例文はいずれも分かりやすいが、五者五様だ。実際は五者とも説明し尽くしておらず、また辞典ではそれが難しいからだろう。森田良行氏は、『基礎日本語 意味と使い方』(角川書店)で「<～してしまう>は文脈によって種々の意味を帯びる」と述べて、詳しく分析されている。このような分析は中国人にはたいへんありがたい。

(この項つづく)

\*\*\*\*\*

国立慕情 (5)

津田孚人

(84歳)

記憶は臆ですが辻井喬の「父の肖像」に、国立の一橋大学の用地は、西武の創業者堤康次郎が斡旋、学校側はもっと広いところをという希望だったが、中央線沿線では、あそこ以上のものはないと、納得してもらったということのようです。考えれば、堤康次郎は、一橋大学にとっても、国立の街にとっても大恩人ということになります。

国立駅南口正面の広大な大学通りを500メートルほど国立高校、南武線の谷保駅の方へ歩くと、右手に大学の正門があります。左手の東門を入ると赤煉瓦の東校舎があり、その奥に新しい建物、「森有礼高等教育国際流動化機構」があります。体育館の手前なので気になり、大学とどのような関係にあるか数年前に学長経験者に聞いたのですが、「知らない、ノータッチ」と素っ気ない返事でした。渋沢栄一がいなければ、一橋は無かった、と言う声はききますが、森有礼がいなければ一橋は無かったとの声は、あまり聞かず、その差が不思議です。

森有礼は、明治3年に少弁務使として米国に赴任し、米国経済の成長、ビジネスの進展を目にして、国力の基本は経済にあると気づき、明治8年、国際的に通用する経済人を育成する教育を進めるために米国のビジネスカレッジを模倣して、**私塾・商法講習所**を作りました。＜商業に学問は不要だ＞という時代、先駆者としての苦労は並大抵ではなかつたでしょう。後年、日本人は「商業民族」と言ったそうですが、一貫して商業の重要性を重視してきた先駆者と考えれば、もっと評価されてもよさそうです。

私塾・商法講習所の設立は難航しました。渋沢栄一、福沢諭吉、勝海舟、大倉喜八郎等が支援しますが、中でも渋沢栄一は、「**商法講習所**」→「**高等商業学校**」→「**東京高等商業学校**」と継続して商業学校の支援を続けました。日本が目指す社会の実現には、商工業者、実業人の教育が絶対的に必要、との信念があったと思われまふ。

さて、官尊民卑の時代、明治政府は、この民間による商業教育の発展を好まず、明治41年(戊申の年)4月30日、帝国大学法科大学に経済学科を増設すると一方的に決定しこれを公表しました。

ここから一橋大学の歴史の中では、申酉事件として知られる一番の危機が始まります。「申酉籠城事件史」:(著者・依光良馨・発行・申酉籠城事件記念事業実行委員会・平成3年10月7日)という記念本が発行されていますので、それに

従って事件の内容をご紹介したいと思います。記念本は、後輩に伝えたい、知っておいて欲しいという強い思いで作られています。民間の知恵による工夫と努力を一瞬にして無にする公権、現代でも同じ傾向がつづきます。事件を知るとは、単に一橋関係者にのみに限ることでは無いと感じています。

「商科大学設置に関する決議案」は、明治40年2月に衆議院、3月に貴族院で可決されました。一橋では、学生が2月に学生大会を開き、全校1500人の賛成で、文相と両院議長に充てた請願書を議決します。ところが、当時の松崎校長が、政府の意に反すると考え、学生の請願書を政府に取り次ぐことを拒否したために、校長排斥運動が起きました。そして学生5人が退学、1人が無期停学の処分を受けました。この時、**渋沢男爵**は憂慮して学生大会に出席、血気にはやらぬように慰撫演説を行い、学生は校長排斥運動を取り下げ落ち着きました。

しかし外では、4月中旬、時の文相は、「商業に独立の単科大学は不要、商科大学は帝大内の一分科（商学科）として設置すれば十分」とし、「商科大学は帝大内の一分科として設置」と省議決定し帝大教授会に対し諮問したのです。

言論界は、文部省のやり方が不可解と猛烈な反対輿論をまき起こしました。**渋沢男爵**は次官を訪ね「姑息な策は止め、独立の商科大学を作れ」と申し出ますが、文部省は反論、その頑迷さにあきれて**渋沢男爵**、商議員は「この問題から手を引く」と言明、佐野善作教授他3名の教授が「多年の主張が通らず、最早や現職に留まる意志はない」と連袂辞職を表明しました。

しかし、世間の目は甘くなかったようです。**夏目漱石**は、「吾輩は猫である」の中で、「僕は学生時代から実業家は大嫌いだ。金さえ取れば何でもする。昔で言えば素町人だからな」と言い、また日記（明治42年4月25日）には、こんな風に書いています。

「商科大学を帝大内に置くことで、東京高商の生徒が同盟休校をするらしいと新聞にのっている。もともと一橋の生徒は、在学中から商売の掛け引きをする。千余人の生徒が母校を去る決心だというのが、それが、おどかしでなければ幸いだ。ましてや、新聞に手を回して、おおげさな記事を書かせるとはけしからん。渋沢栄一何物ぞ。一橋の教授が数人辞職を申し出ているとのことだが、けっこう。とっとと、うせればいいんだ」

4月24日、学生は決起大会を開催、学生1500人は、①それぞれ学生の本文を守り②団体として秩序ある行動をとること③授業を廃止しない限度内で朝野の名士を個人的に訪問すると決議しました。

さらに二日後、各クラス2人の委員を選び、委員は、①外部運動は先輩に一任②輿論を巻き起こすために朝野の名士を招き大演説会を開くと決め、一般学生は、

4－5人が一組となって、手分けして先輩、衆議院議員、貴族院議員、各界名士への訪問を始めた。

さらに同窓会も、「高商を改造して商科大学とし、これに専門部を付設することを期す」との決議をしました。

頑迷な文相は、28日、高商商議員を招いて（渋沢男爵欠席）、「方針は決定、帝大教授会もそのように決定したので最早動かさない。高商の専攻部は売れ残った卒業生を收容し、しかも彼らは空理空論に走り、実業界では無用の長物とされているので、私は専攻部は廃止するつもりである。」と放言します。

渋沢栄一商議員は、29日、文相を訪ねますが「方針決定」し「帝大教授会は、本日、帝大内に新設する商科大学へ、高商卒業生を無試験で入学させることに決定した」「異論をはさまれるのは誠に心外」と反論された。

5月1日、帝大の最高意思決定機関である評議会は、「商科大学を帝大法科大学内に併置する」と決議、正式に承認された。

実業界も、この状態を見かね、中枢の東京商業会議所の委員6人が文相を訪ね、この問題は実業界にも深い関係があり、問題解決に当たっては文部省と帝大の意見だけでなく、高商の評議員、実業家の意見も参酌して欲しいと強く押し入れています。

5月6日、文部省は省令をもって一橋の専攻部廃止を決定し告示した。学生たちは直ちに各級委員会を開催、＜即退学をして抗議せよ＞の声に沸き立ち、連日討論が行われましたが結論出ず、多数決によって決めることになりました。その結果は、10日、「総員退学」と決定しました。

総員1500人、全員肩を落として帰宅するが、その夜10時頃、火事が発生、一橋の空を火炎が染めた。学生の総退学決議と火事に文部省は驚き、学生への慰撫策を取り始める。

5月11日、学生は、火事で校内へ入れないために隣の旧高等師範学校附属小学校に集まり、校舎内で各級からの36人の委員が集まって討論、当日をもって退学すると決議した。

校庭で待つ1500人の学生に対して、座長の徳野隆裕委員が廊下から涙をぬぐいながら、母校の最後を宣言した。徳野隆裕委員は、退学後の連絡方法、その他について懇切な注意をし、一同は、国歌と一橋会歌を斉唱、声は涙でつまり、相抱いて校庭に泣き伏した。最後に立ち上がった一同は、直立不動の姿勢で「大日本帝国万歳」「東京高等商業学校万歳」を三唱し、母校門前に戻って、再び母校の万歳を三唱した。



時、まさに午後二時、学生はマーキュリーの帽章を、帽子からむしりとり、母校正門前の地に怒りと悲しみを込めて、カ一杯叩きつけて立ち去った。

(つづく)

\*\*\*\*\*

## 事 務 局

\*\*\*\*\*

天地シニアネットワーク・テーブル・522号

発行：2021年8月15日

天地シニアネットワーク事務局（津田 孚人）

〒116-0001 荒川区町屋3-2-1

ライオンズプラザ町屋703

メールアドレス：[tentisenior06@gmail.com](mailto:tentisenior06@gmail.com)

電 話・FAX 03-3819-7651